

第31回運搬船技術顧問会

1. 日時： 平成23年7月29日（金） 13：30～16：30

2. 場 所：中央合同庁舎3号館（国土交通省）11階特別会議室

3. 出席者：矢川会長、有富顧問、石田顧問、奥野顧問、小田野顧問、内藤顧問、田中顧問、谷顧問、木戸川顧問、中澤顧問、藤野顧問

4. 議 題：

- ① 国海査第450号及び520号の改正について
- ② 高レベル放射性廃棄物輸送等の安全対策について
- ③ PNTL 船へのMX-6型輸送物の追加及び開栄丸への中間貯蔵輸送物の追加について
- ④ その他

5. 議 事

〔国海査第450号及び520号の改正について〕

国海査第450号「低レベル放射性廃棄物運搬船の取扱いについて」及び520号「照射済核燃料等運搬船の取扱いについて」に係る損傷時復原性の評価に関し、従来の決定論的手法に加え確率論的手法での評価も可能とする一部改正について説明の後、以下について質疑・応答が行われ、同一部改正は承認された。また、国海査第520号に定める「船上緊急時計画」は船舶の危険物の運送基準等を定める告示（昭和57年9月27日運輸省告示第549号）別記第3（11）等により備え付けが要求されている「災害対策緊急措置手引書」により兼ねることができることとされた。

- ✓ 損傷時復原性の評価に関する決定論的手法と確率論的手法の同等性について
- ✓ 国際基準における確率論的手法の導入状況について

〔高レベル放射性廃棄物輸送等の安全対策について〕

地震・津波に対する返還ガラス固化体、照射済核燃料及び低レベル放射性廃棄物輸送についての安全対策は、以下に係る検討の後、緊急離岸が有効である旨承認された。

- ✓ 迅速な情報収集について
- ✓ 短時間での緊急離岸について

〔PNTL 船へのMX-6型輸送物の追加及び開栄丸への中間貯蔵輸送物の追加について〕

照射済核燃料等運搬船であるPACIFIC NUCLEAR TRANSPORT LIMITED（PNTL）船が積載できる輸送物として新たにMX-6型輸送物を追加すること、並びに、同じく照射済核燃料

等運搬船である開栄丸に積載できる輸送物として新たに中間貯蔵用輸送物を追加することについて説明の後、輸送物の固縛要件などについて質疑・応答が行われ了承された。

なお、本技術顧問会に関する情報公開については、核物質防護等の観点から議事要旨に留めることとした。

以上